

案件（４）（次期）豊田市地域公共交通計画について〈協議〉

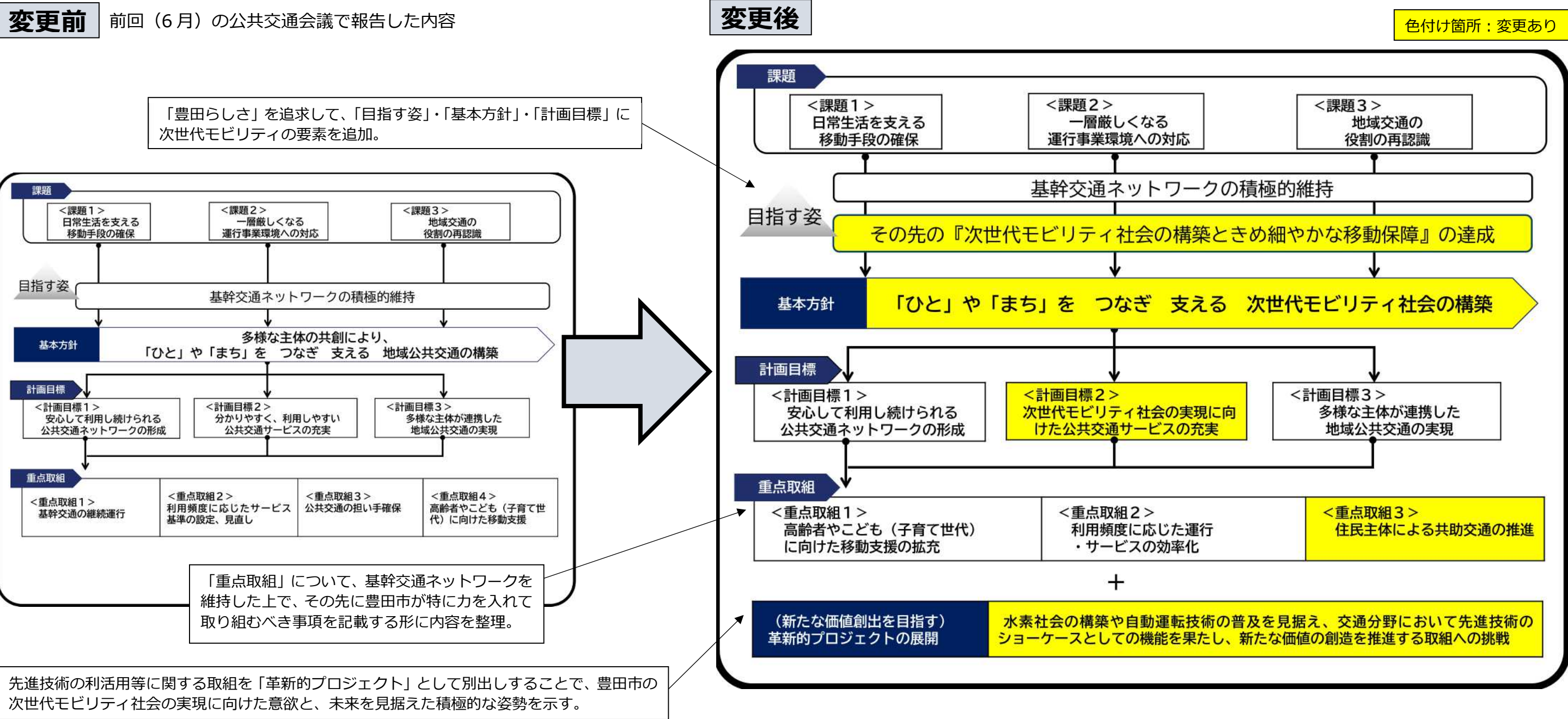
1 協議事項

前回（６月）の公共交通会議において、各委員からいただいたご意見を踏まえ、次期計画に関する『目指す姿』『基本方針』『目標』『重点取組』等について、あらためて見直しました。
つきましては、これらの内容を確定するため、ご協議をお願いします。

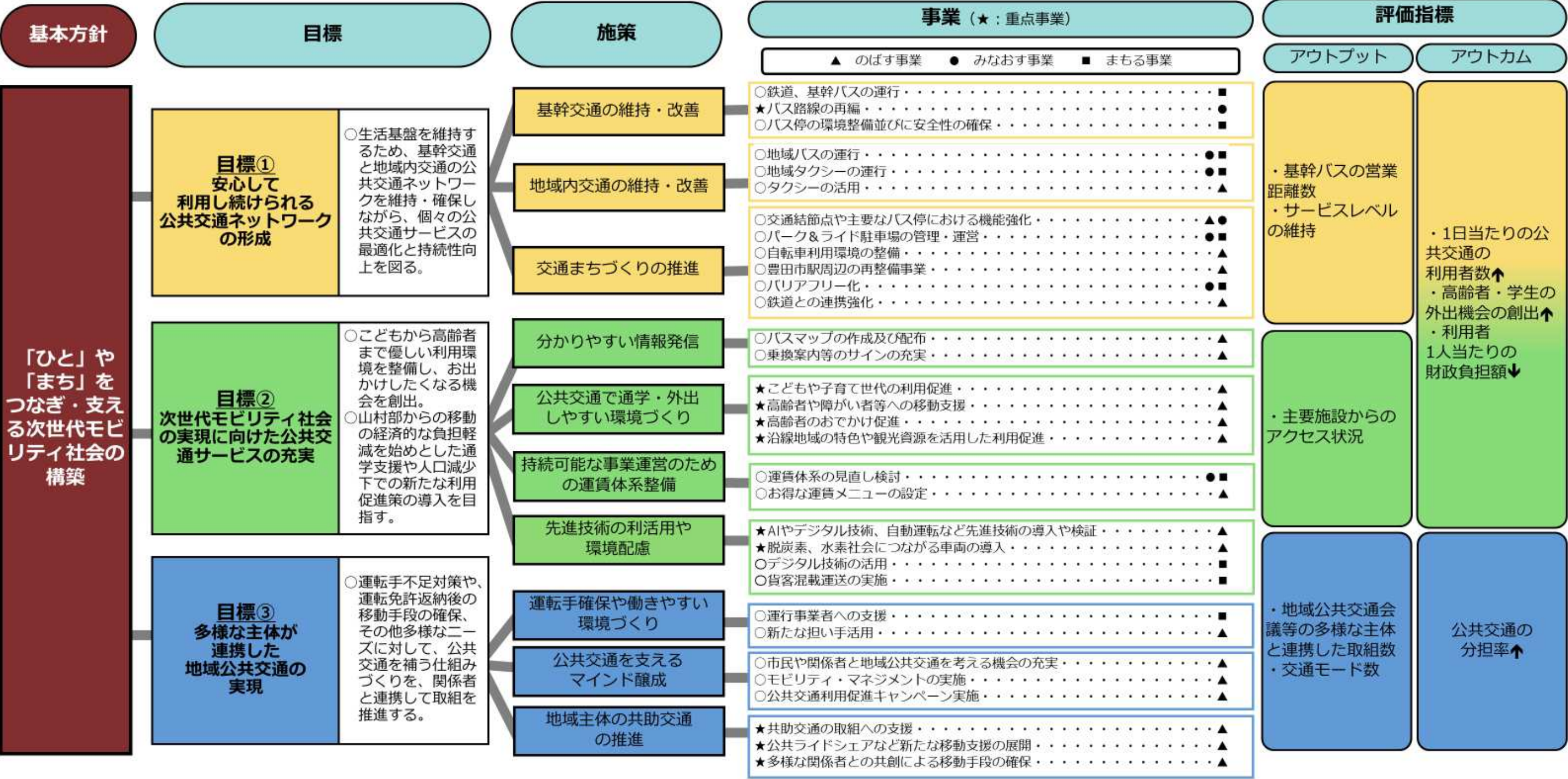
2 前回（６月）の公共交通会議でのご意見

- ・現状の課題に対する対策は現実的に検討されているが、市民が本計画により将来の公共交通に希望を持てるような内容をさらに盛り込むべきである。
- ・本計画は10年間の長期にわたるものであり、将来を見据え、豊田市として先進技術の利活用を計画の上位に明確に位置付けるべきである。
- ・共助交通については、今後、山間地域等における高齢者の移動手段として需要が一層高まると考えられるため、重点取組として明確に位置付け、計画に記載すべきである。

4 計画概要の新旧変更比較



【参考】（次期）豊田市地域公共交通計画体系図



重点取組		
<重点取組1> 高齢者やこども（子育て世代）に向けた移動支援の拡充	<重点取組2> 利用頻度に応じた運行・サービスの効率化	<重点取組3> 住民主体による共助交通の推進

（新たな価値創出を目指す）革新的プロジェクトの展開

水素社会の構築や自動運転技術の普及を見据え、交通分野において先進技術のショーケースとしての機能を果たし、新たな価値の創造を推進する取組への挑戦